

陽だまり通信



特集

アマンリハビリテーション病院
「夏祭り」



医療法人ハートフルは「地域とともに、地域のために」を理念として、「住み慣れた地域で自分らしく生きることを支援する」という思いを実践するため、力を注いでまいります。

CONTENTS

特集 アマンリハビリテーション病院「夏祭り」

けん玉ワールドカップ／みやじま丸deクルージングに行ってきました
いきいきフェスティバル／入院生活に彩りを／各部署紹介
アマン健康運動スクールを開設／施設情報／みなさまの声
職員サークル紹介／狭田室長紹介

<http://www.amano-reha.com>

特集

アマノリハビリテーション病院 「夏祭り」

3階病棟西
(夏祭り担当) 堀 勝登



今年の夏祭りは、台風12号の影響で当日の朝まで晴れるかどうか心配でした。しかし、晴天に恵まれて開催することが出来ました。本当に良かったです。職員の日頃の行いが良かったのかもしれない。

今年もフラダンス・よさこい・盆踊り・じゃんけん大会を中心に開催しました。

フラダンスの踊りと曲は、観ている私たちを本当にハワイにいるような雰囲気させてくれました。御指導いただいているヒロ村井先生と職員の息もぴったりで、これまでの練習の成果が出ていたと思います。

毎年恒例の天野理事長と職

員による「よさこい」では、仕事が終わってから練習を重ねた結果を躍動的な踊りという形でお伝えできたと思います。盆踊りでは、よさこいのメンバーがそのまま残り、あまの保育園のかわいい園児、保護者、患者さん、地域の方々に参加して頂き、今まで以上に盛大に盆踊りが行えたと思います。

最後のじゃんけん大会は、川上院長にじゃんけんマスタリーになってもらい、患者さんと地域の皆さんが賞品ゲッツを目指して楽しみました。

今年も例年に比べ多数の方々に参加していただき、暑中楽しく盛大に行うことができました。誠にありがとうございました。



ございました。来年は更に地域の方々に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしてまいりますので沢山の方々の参加を心よりお待ちしております。

「けん玉ワールドカップ2015」に参加して

アマノリハビリテーション病院 リハビリテーション部 療養・外来課 小林 英利



7月18日、入院、外来患者の方お二人と一緒に、廿日市市スポーツセンターで開催された「けん玉ワールドカップ2015」に参加してきました。

メインアリーナは、世界中から集まったプレーヤーで溢れており、見たこともないような見事な技の競い合いで盛り上がっていました。患者さんたちが参加したのはサブアリーナで行われた「ハートフルステージ」です。子どもや高齢者、障がいのある方々が紙けん玉を使って技を競うのですが、お二人とも場の雰囲気になすぐに溶け込み、楽しそうに挑戦しておられました。大きな声援に後押しされ、練習の時よりはるかに長く玉を落とさずに続けることができ、拍手を受けて思わず出た満面の笑みがとても印象的でした。



トとして、このように大きなけん玉の国際大会に参加する機会を得ることができ、けん玉を通して、国や年齢、障がいの有無などに関わらずたくさんの人々が交流する光景を見て感動しました。今回参加された患者さんたちの生き生きとした表情を見ながら、いつもとは違う世界で貴重な経験ができたことを嬉しく思いました。

おひさま教室 「みやじま丸deクルージング」 行って参りました

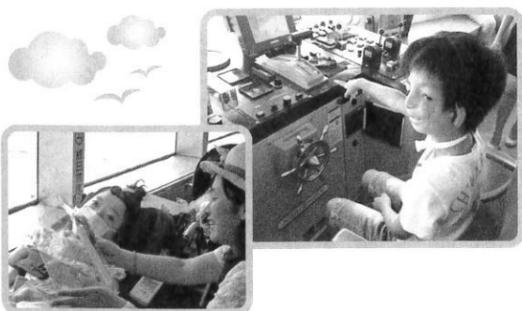
発達支援教室おひさま 藤岡 真弓

平成27年7月31日、はつかいち福祉ネット主催の「みやじま丸deクルージング」に発達支援教室おひさまの「いるか・からふる教室」を利用されている子ども達とご家族、天野理事長、おひさまスタッフで参加してきました。

子ども達全員、クルージング初体験！で、初めて船に乗る子どもも多く、とても貴重な体験となりました。



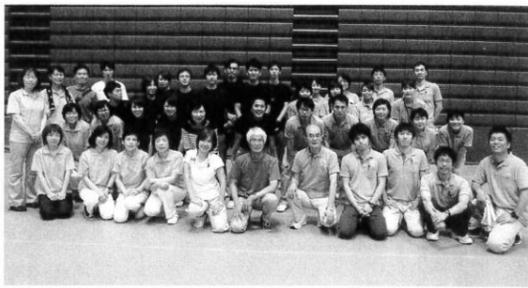
クルージングでは、いつもは入ることのできない操舵室の見学や、宮島の観光案内を受けながら、2時間かけて島の周りを1周しました。船内は車椅子専用の部屋でクルージングができ、宮島をみながら、ビンゴ大会、家族同士のおしゃべりで盛り上がりました！！



サンチェリーいきいき フェスティバル2015開催

地域リハビリテーション広域支援センター センター長 寺田 千秀

廿日市市スポーツセンター（サンチェリー）で、去る7月20日（祝）に、サンチェリーいきいきフェスティバル2015が開催されました。今年で4回目になりました。私たちアマノリハビリ



▲参加スタッフ

という形で初回から参加させていただいています。小雨が降り蒸し暑い中、1,341名の方が来場してくださいました。

「いきいきつやつやすてきな地域をつくろう」と言うテーマの中で、10ブースを企画。障がいも伴っていきいきつやつや活動されている「中途障がい者の患者家族会・さつきばれ」の皆様にも協力していただきました。



▲さつきばれ

企画の内容は、歩く能力

を測定する「ロコモティブシンドローム測定」、専用測定機器による「もの忘れ測定」、体と心と社会交流を評価する「ハツラツ！健康チェック」などを行い、その後医師や栄養士、リハビリスタッフに相談できるコーナーも設けました。

今年度は、作業療法士3名が参加者に対し、地域での活動をインタビューにより調査しました。

インタビューで印象に残った回答をいくつかご紹介いたします。まず、ボランティアなど地域で活動したいと思われているにもかかわらず、興味のあるサロンやボランティア団体がどこにあり具体的に何をしているのかわからないという意見があり

ました。地域での活動が制限される要因として、高齢の方は移動手段がなく道路などの環境も悪い、情報収集先や相談先がわからない、介護などで時間がないなどの意見が上がりまし

た。若い方からは子育てや仕事で時間がない、集合住宅などで町内会に入っておらず地域活動の情報が入らないなどの意見が出ました。このイベントも地域のミニコミ誌で知ったそうです。他に、地域活動の担い手不足、高齢者だけでなく子供の交流の場もないなど根本的な課題を指摘する意見もあり



▲もの忘れ測定



▲インタビュー調査



◀ロコモティブシンドローム測定

りました。このインタビュー結果をしっかりとまとめ、関係機関にも報告したいと思います。

私たちアマノリハビリテーションでは、障がいの種別・老若男女かわりなく、住みやすい地域づくりに貢献することも大切な役割の一つだと考えています。常に、「地域とともに・地域のために」という当法人の基本理念に立ち返りながら、関係機関の皆様と連携し、そして地域住民の皆様と協力しつつ活動していきたいと思っています。

※この活動は、広島県から指定を受けている地域リハビリテーション広域支援センターの立場でも参加しています。

今回使用した測定は、廿日市健康福祉部高齢介護課のもの忘れ測定機器、健康増進課の健康増進に向けた測定用紙、日本整形外科学会の測定用紙を使用しました。

入院生活に彩りを

アマノリハビリテーション病院

栄養管理課 主任 土井千代美

入院中の楽しみの一つは「食事の時間」だと思います。アマノリハビリテーション病院 栄養管理課では入院生活に彩りを！というこ

で、食事作りを考えています。病院という環境の中、糖尿病や塩分制限など、療養上の理由で制約のある方がいらつやいます。また、普通食を召し上がっていただける方も、家やレストランと同じようにはいきません。「美味しくて健康にいい食事」ということに心がけて提供していますが、患者さんによっては、「肉が少な

い」とか、「野菜が多い」とか、「味が薄い」など、病棟を歩く

とさまざまなご要望をお聞きすることがあります。そんな中、一番喜んで食べてもらえるのは「ちらし寿司」でしょうか。彩りよく盛り付けられ配膳されると、いつもは残される方もペロリと食べてくれます。そして、私たちに「今日は美味しかったよ」と患者さんに笑顔で声



をかけてもらいます。そのことを調理を行ったスタッフたちに伝えると、こちらも「よかったです」と笑顔です。

栄養士は、季節ごとの行事食はもちろんですが、毎日の食事にも新メニューを取り入れるなど、満足いただけるよう工夫しています。7月は「ちゃんぽん」8月は「豚丼」登場させてみました。肉と魚と玉子料理が続かないように、揚げ物・焼き物・煮物と調理法も変えながら、味付けは和風・洋風・中華を、めん類や丼ものを入れて、季節の素材を取り入れながら…。秋は栗やイモやキノコ類、サンマや果物（ぶどう・なし・りんごなど）も美味しくなっています。寒くなったらおでんを、暑くなったらソーメンを、と、患者様に入院中も季節を感じてほしいと考えています。



ぜひ、栄養士に声をかけてみてください。リクエストがかなうかもしれませんよ。

各部署紹介

リハビリテーション部

部長 伊東善大

病院開設当初数名であったリハビリテーション部も現在

病院だけで70名、あまのクリニックや岩国のあまの訪問看護ステーションを含めると100名にせまらんとする大所帯に成長しました。地域との関わりも今後ますます増えることと思

います。この機会に、リハビリテーション部のご紹介をさせていただきます。まずアマノリハビリテーション病院ですが、病院は回復期課、療養・外来課、発達・外来課の3課を有しております。回復期課は入院患者さんの治療にあたります。その名の通り、受傷発症後の回復にあたる期間に集中的にリハビリテーションを行うための課です。地域社会への復帰を目指し支援を行っています。

次に療養・外来課ですが、地域社会復帰まで少し時間がかかるであろう維持期の患者さんの入院治療を行ったり、在宅で生活されている方の外



来でのリハビリを行っています。最後に発達・外来課ですが、発達に何らかの問題をお持ちのお子さんへ個別に支援を行っています。

また病院から徒歩5分のところに発達支援教室おひさまがあり、集団での療育を中心とした支援を行っています。発達・外来課はおひさまにもスタッフを派遣し連携を図つ

ています。あまのクリニックでは、通所リハビリテーションや訪問リハビリテーション、重度認知症のデイケアといった在宅支援を行っています。この5月からトレーナーも配置され地域に向けた新しい取り組みも始まったところです。今年3月からは岩国にあまの訪問看護ステーションが立ち上がり、リハビリテーション部からもスタッフを派遣しています。

このようにリハビリテーション部にはさまざまな課ができ、スタッフ数も増えました。しかし地域とともに歩み、地域のために力の限りを尽くしたいという理念はこれまでどおり変わりはありません。今後も地域の方々とともに笑いあい、ともに成長していきたい、そんな部署であり続けたいと強く願っております。

施設情報

医療法人ハートの皆さまに施設で行われた催しをご紹介します。

介護付有料老人ホーム 望海の里 イベント

そうめん流し

連日真夏日となった七月下旬、望海の里では、施設内でそうめん流しの昼食を楽しみました。

食堂の端から廊下にはみ出す長さ七メートルの青竹製そうめん流しの台は、スタッフの手作りです。

いつもと違う雰囲気にも著も進み、味見のため(?)に入居者様と一緒に食したスタッフ共々、満腹で楽しい昼食となりました。



夏まつり

昨年は台風の影響があり、



アマノ健康運動スクールを開設

あまのクリニックでは、地域貢献事業として、リハビリ室を活用し高齢の方を対象に「アマノ健康運動スクール」を開設しました。

この取り組みは、地域の皆様が、可能な限り住み慣れたところで自分らしい暮らしを続けていただけるよう支援するもので、7月6日にスタートしました。

自分で歩くことのできる65歳以上の方が対象で、健康運動指導士による運動指導と、理学療法士によるミニ講座を



開催日時は、月曜日・火曜日・木曜日・金曜日(祝祭日を除く)16時から17時の1時間、参加費は1回100円で、現在は8名の方が楽しく運動に取り組まれておられます(送迎はありません)。週1日3ヶ月で終了となりますが、来院日外の日についても運動習慣をつけていただくような仕組みも取り入れています。

皆さんも一緒に運動してみませんか。スタッフ一同お待ちしております。詳しくは担当者にお問い合わせいただくか、医療法人ハートのホームページをご覧ください。

問い合わせ
あまのクリニック法人管理部 地域ケア推進担当【茶村】
TEL.0829(31)5226



屋上での実施が恒例であった夏まつりを屋内で行いましたが、気温による体調への影響や、屋内でも楽しんでいただけたという実績から、今年も屋内での夏まつりとなりました。

焼き鳥、たい焼き、かき氷などの屋台村も好評で、メイン会場ではカラオケを行い、最後はご家族様も一緒に盆踊りを踊り、お盆を迎える準備を楽しみました。

主任 胡子彰男

介護付有料老人ホーム カーサミニア イベント

カーサミニアでは8月23日に夏祭りを開催しました。

1階会場は喫茶コーナーとして、綿菓子やかき氷、ミニシネクリーム等々祭りの雰囲気溢れる飲食を提供し、1年間のカーサミニアでの生活や行事を写真展示して入居者様とご家族、職員とで

楽しい団らんの場となりました。
2階はレクリエーション会場で「風船釣り」や「バウンド玉入れ」「射的」を入居者様やお孫さん達が楽しまれ、皆様高得点を狙って奮闘されました。
3階会場はビンゴ大会で、入居者様とご家族が司会職員のコメントにどっと笑ったり、ビンゴが揃って万歳をしたりして盛り上がりました。

施設長 野間 稲穂

デイサービスセンター ゆゆうあまの イベント

ゆうゆうあまのでは、9月14日～9月19日まで敬老会を行いました。敬老会週間は、毎日ボランティア



みなさまの声

①約2ヶ月間のリハビリが終わり6月5日が退院となりました。若い人達の礼儀正しき、親切なこと、言葉遣いの優しさが素晴らしいのに感心いたしました。初めての体験でした。又、食事を三食皆さんと顔を合わせいただいたのは大変良かったです。同室の方ももちろん、他の方も笑顔であいさつ出来たのが嬉しかったです。共通することは皆さんそれぞれ退院後は家族に少しでも迷惑をかけないようにと頑張っていることです。本当に皆さんに感謝一杯です。ありがとうございました。

②意見ありがとうございます。長い入院生活の中で、少しでも心地よく過ごしていただけたことを大変うれしく思います。ご意見を励みにこれからも患者様に満足していただけるよう努力して行きたいと思っております。

③お風呂の脱衣場に体重計を置いて欲しいです。
④意見ありがとうございます。

④私は安佐南区総リハからこちらに来たのですが、総リハとくらへるとこちらはリハ室が狭く、この時期(6月)になると人口密度が高いせいかエアコンが作動していないと暑くて汗だくになります。いつ頃からつける予定でしょうか？

6月から28℃を越える日は冷房を使用するようにしています。基本的には28℃以上の使用を考えていますが、運動をする時と暑さをより感じることも理解しています。患者さんからの申し出がございましたら、27℃以下でも対応を検討いたしますので、いつでもおっしゃってください。

⑤診察が終わり会計を待っていますが、30分たっても呼ばれませんが、いつもは10分程度待てば良いのですが、何故今日は長く待たされるのか。システムがおかしいのではないですか。
長時間お待たせをして申し訳ございません。診察終了後は医師のカルテ記載を経て、会計処理が迅速且つ正確に行えるようチェック体制を導入いたしました。貴重なご意見ありがとうございました。

不快な思いをさせてしまい誠に申し訳ございませんでした。構造上の問題、また防災上の問題から、現時点では喫煙所の増設は難しい状況です。職員に対しては接遇について再教育をし、医療人としての意識を再認識させていきたいと思っております。



あまのクリニック
医療・リハビリイベント
夏祭り
あまのクリニック
ニック医療デ
イケアでは、
利用者の皆
様に季節の
行事を楽し
んで頂きたい
と思ひ、7月
28日に夏祭



アさんをお招きして、演奏会、日舞、ひよっこ踊り等の催しを行いました。
ジュースで乾杯をしたり、くす玉割りを行い、お祝いをさせていただきました。節目の利用者様の長生きの秘訣を伺ったり、心温まる素敵な敬老会となりました。
皆さんが笑顔になって頂けるような行事を、これからも企画していきたいと思ひます。

主任 佐々木 香織



この様な行事を通して、季節を感じ、昔を思い出し、利用者様に楽しんでいただけたかと思ひます。今後もこういった行事を含め、利用者様に満足していただけるよう努力していきたく思ひます。宜しくお願いいたします。

副主任 高原 奨

職員
サークル
紹介

テニス部



こんにちは、テニス部・部長辰井です。私たちは、毎週木曜日19:00から、当法人の敷地内にある多目的コートで職員向けテニスクールを実施しており、初心者から中級者まで、わきあいあいと練習に動んでいます。毎年、医師会が開催するテニス大会に参加したり、時間が空いた者同士集まってゆる〜く試合のようなもの(?)を楽しんだりしています。

専属のコーチに教えてもらったり、道具も揃っているの、気軽に楽しめます。仕事帰りに一汗かいて、リフレッシュして、また明日もがんばれそうです。



新任医師紹介



医師
狭田 純
Jun Hasada

平成27年9月1日付けで、「在宅療養支援診療所開設準備室室長」に就任。

資格・免許

- 日本脳神経外科学会専門医
- 日本脳卒中学会専門医
- 日本リハビリテーション学会臨床認定医 他

天野 純子…内科・リハビリテーション科
川上 恭司…循環器科
福田 裕恭…内科・心療内科
狭田 純…リハビリテーション科

中島 康…内科・循環器科
山根 浩介…内科・放射線科
木村 浩彰…リハビリテーション科
西山奈緒子…内科・リハビリテーション科

三上 幸夫…リハビリテーション科
澤 衣里子…リハビリテーション科
松下 宏子…内科・循環器科
榎津 優…心療内科

柏木紀代子…心療内科
河村理英子…小児科
伊藤 泰子…循環器科
菊地 由花…リハビリテーション科

2015年10月現在

アマノリハビリテーション病院

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ~12時	1診	中島 康 内科・循環器科	天野 純子 内科・リハビリ	山根 浩介 内科・放射線科	松下 宏子 内科・循環器科	山根 浩介 内科・放射線科	川上 恭司 循環器科
	2診	—	—	狭田 純 リハビリ	狭田 純 リハビリ	柏木 紀代子 心療内科	狭田 純(第2.4のみ) リハビリ
午後		休診					

あまのクリニック

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ~13時	1診	天野 純子 内科・リハビリ 9:30~	山根 浩介 内科・放射線科	—	—	狭田 純 リハビリ	—
	2診	榎津 優 心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科
午後 2時 ~5時	1診	—	中島 康 内科・循環器科	—	—	—	—
	2診	福田 裕恭 内科・心療内科	—	—	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科

※急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 ※都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。

医療法人 ハートフル <http://www.amano-reha.com>

アマノリハビリテーション病院

廿日市市陽光台5-9 TEL.0829-37-0800
診療科目 内科・リハビリテーション科・神経科・心療内科・循環器科・皮膚科
診療時間 午前9時~12時
休診日 日曜・祝日

あまのクリニック

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151
診療科目 心療内科・内科・循環器科・リハビリテーション科
診療時間 午前9時~13時(受付は12時まで) 午後2時~5時
休診日 水曜・金曜(午後)・日曜・祝日

■高齢者デイサービスセンター ゆうゆうあまの

廿日市市新宮1丁目13-1
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F
TEL.0829-20-1620
電話対応可能時間 月曜~土曜可能
午前8時30分~午後5時30分

■地域活動支援センター ハートフルあまの

廿日市市新宮1丁目13-1
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F
TEL.0829-20-1624
電話対応可能時間 月曜~金曜
午前8時30分~午後5時30分

■訪問看護ステーションハートフルステーション あまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5212
電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分

■広島西障がい者就業・生活支援センター もみじ

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内5F
TEL.0829-34-4717 FAX.0829-34-4718
電話対応可能時間 月曜~金曜
午前9時30分~午後6時

■あまの訪問看護ステーション

岩国市牛野谷町3-49-53
TEL.0827-32-6265
電話対応可能時間 月曜日~土曜日、祝日
午前9時~午後6時 ※緊急時は24時間対応

■介護付有料老人ホーム 望海の里

廿日市市宮島口東2-13-15 TEL.0829-56-4580

■介護付有料老人ホーム カーサ ミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

■発達支援教室おひさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166
電話対応可能時間 日・祝日・水曜日除く 午前8時30分~午後6時

■アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5213
電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分